

2014年1月31日

金融庁

日本銀行

## 2013年度金融知識普及功績者表彰について

本日、金融庁と日本銀行では、「2013年度金融知識普及功績者」として、個人の部13名、団体の部3団体を表彰することとしました。

金融知識普及功績者表彰は、金融及びその背景となる経済についての教育活動をより一層推進するため、国民の金融に係る知識の普及・向上に功績のあった者及び団体に対して、その功績を顕彰するものです。

表彰の対象となる者及び団体には、金融担当大臣及び日本銀行総裁の連名による表彰状等を授与します。表彰状等の伝達は、後日、全国の都道府県において行います。

### お問い合わせ先

金融庁 Tel : 03-3506-6000(代表)

総務企画局政策課

(内線 2793、3710)

---

日本銀行 Tel : 03-3279-1111(代表)

情報サービス局

(内線 4710)

---

## 2013年度金融知識普及功績者一覧

### 〔個人の部〕

1. 小林 洋子  
(宮城県)  
・主に学生を対象として、「金融トラブルの未然防止」、「社会に出て必要なお金の知識」、「ライフプラン」等を中心テーマとして積極的に講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。
2. 川村 正光  
(青森県)  
・FPとしての知識と経験を活かし、地元FM局で視聴者向けに「家計の見直し」等をテーマとして講師を担当するほか、学生を中心とした金融学習グループの設立に尽力するなど、金融知識の普及に貢献。
3. 岡住 貞宏  
(群馬県)  
・「金融経済」、「消費者問題」、「生活設計・ライフプラン」といった多岐にわたる分野について、中学生から高齢者まで幅広い年代を対象として講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。
4. 桶田 勝  
(千葉県)  
・元金融機関職員としての知識と経験を活かし、「金融と経済」等をテーマとして、子どもから高齢者まで幅広い年代を対象として講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。
5. 豊田 眞弓  
(東京都)  
・FPとしての知識を活かし、「ライフプラン」、「年金」等について独自に工夫した資料等を用いて講演を行うほか、経済情報誌等でコラムを執筆するなど、金融知識の普及に貢献。
6. 満田 正明  
(山梨県)  
・元金融機関職員としての知識と経験を活かし、「生活設計の必要性」等をテーマとして講演を行うほか、高校生を対象として金融トラブル防止に関する講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。
7. 倉島 千徳  
(石川県)  
・金融経済、財務・会計に関する専門知識を活かし、「金融商品選び」、「財務情報の見方」等をテーマとして講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。
8. 南保 勝  
(福井県)  
・元金融機関職員としての専門知識を活かし、「暮らしと経済」、「私たちの暮らしはどう変わる？」等をテーマとして講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。
9. 林 美樹子  
(福井県)  
・高齢者を対象として、「老後の生活設計」等をテーマに自身の経験を盛り込んだ講演を行うほか、子ども向けに「お買い物のごっこ」等の講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。

10. 帰山 順子  
(福井県)
- ・幅広い年代を対象に、「金融商品の選び方」、「金銭教育」、「生活設計」等をテーマとして講演を行うほか、高齢者を狙う悪徳商法の被害防止講座を行うなど、金融知識の普及に貢献。
11. 岸本 宏三郎  
(愛媛県)
- ・元金融機関職員としての経験を活かし、「金融商品の選び方」、「お金の管理」等をテーマとして講演を行うほか、学校などで消費者教育に関する講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。
12. 岩本 好美  
(熊本県)
- ・消費生活相談員としての経験を活かし、「悪徳商法対策」、「契約トラブル対策」等をテーマとして、学生から高齢者まで幅広い層を対象に積極的に講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。
13. 齊藤 信子  
(熊本県)
- ・消費生活相談員としての経験を活かし、「悪徳商法対策」、「多重債務防止」等をテーマとして、学生から高齢者まで幅広い層を対象に積極的に講演を行うなど、金融知識の普及に貢献。

〔団体の部〕

1. 古河市立諸川小学校  
(茨城県)
- ・お金の循環が人々の仕事や生活を支えていることを学ぶ授業の実施のほか、親子金銭体験教室を開催し、児童の金銭感覚を養うとともに、保護者の金銭に関する知識の向上を図るなど、金融経済教育に取り組んでいる。
2. 今治市立大西小学校  
(愛媛県)
- ・全学年を対象として、お金や物の使い方に関するアンケートを実施し、結果を学級活動で議論するほか、お小遣い帳の書き方の指導を実施するなど、金融経済教育に取り組んでいる。
3. 大牟田市立白光中学校  
(福岡県)
- ・金融経済を学ぶため、生徒自ら地元特産品について、仕入れ価格の設定・商品研究・事前の市場調査・チラシの作成・接客等に携わるなど、金融経済教育に取り組んでいる。